

秋葉区長 長崎 忍 様

秋葉区自治協議会
会長 中島 純

令和 4 年度区政運営にかかる評価に対する意見について

令和 5 年 5 月 1 8 日付け新秋地総第 3 3 5 号にて依頼のありました標記のことについて、下記のとおり意見いたします。

記

令和 4 年度の区政運営については、ほぼ全ての組織目標を達成し、堅調に成果を挙げられたことを評価します。

一方で、どの目標もおおむね、「達成」と評価されることで、個別の施策・事務事業の点検や事業スキームの見直し、予算案への反映など、今後の改善、最適化に向けた検証がゆるむことへの懸念もあります。引き続き、区民の意識、地域のニーズをアクチュアルにとらえ、秋葉区の特色と強みを活かした区政運営を継続されるようお願いいたします。

加えて、自治協議会委員からの意見を以下に申し添えます。

- 1 近年、気象変動にともなう豪雨による土砂崩れ、また熊などの害獣出没による人身に及ぶ災害リスクは高まっています。緊急性の高い非常事態に、迅速かつ的確な注意喚起と避難指示をおこなえるよう、より実効性の高い危機管理体制の整備を求めます。
- 2 つながる支援ファイルについて、利用者の数値的な把握だけでなく、障がいの種別による内訳、障がい者の就労、就学に向けた効果について見える化し、実際を理解できるよう定性的な評価もおこなうよう求めます。
- 3 新津フラワーロードなど、地区街路の花と緑事業の拡充に向けた振興にいっそうの注力を求めます。
- 4 里山資源の活用について、秋葉区でも柏崎や長岡などの自然公園のような里山の自然環境を活かしたイベントを、区民との協働により企画、実行、発信し、内外に向けた秋葉区の魅力度をいっそう高めていくよう希望します。
- 5 自治協提案事業策定にかかわって、区内の各課が認識する行政需要と個別課題を事前に共有化をはかることで、区役所と自治協の調整と協議がスムーズになると思われます。区役所各部署から、事業の取組みについて紹介と説明を受ける機会を設けるよう希望します。